


仲秋の候、皆様にはいっそうご活躍のこととお慶び申し上げます。日頃より格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
コミュニケーション活動の一環として会員各位の相互理解をより一層深める一方策として、平成26年度から企業訪問を開始しています。
今回は9月初旬に五洋建設さんにお邪魔しました。
企業訪問を通じて、会員相互の理解活動に少しでも貢献できればと思います。
山内事業所長以下全員が、発電所内外で現場作業に取り組まれている状況を報告いたします。

五洋建設株式会社
東京土木支店 東電福島営業所
東京土木支店 東電福島工事事務所




【東電福島営業所】
山内営業所長から一言



震災前から35年間に亘り、発電所の仕事に従事しています。発電所の廃炉および地元の復興のために、現場をより一層盛り上げていきたいと考えています。

【東電福島工事事務所】
佐々木総括所長から一言



震災前から20年に亘り、発電所の仕事に従事しています。安全で働きやすい現場の構築を目指し、明るく前向きな職場環境を作りたいと思います。

福一の安定化・廃炉作業へ向けた取り組み状況

港湾内海底土の被覆



港湾内の海底土が巻き上がって汚染が拡散するのを防止するために、海底表面を固化処理した改良土により被覆（フェーシング）する工事を実施しています。

メガフロート点検・補修



港湾内に入出港する廃炉作業船舶が物揚場に安全に接岸できるように、港湾内のメガフロートの係留点検やロープ交換を実施しています。

北側海岸の保全



5/6号機放水口外側に位置する北側海岸が高波浪にて崩れ、崖の侵食が進行しているため、護岸を設置する工事を実施しています。

シルトフェンス点検・補修



港湾内の汚染水の港湾外拡散を食い止めるために設置されているシルトフェンスの点検・補修作業を、震災以降、断続的に実施しています。

港湾調整会議の主催



1F港湾内で船舶の作業を実施している企業が集まり、船舶航行の安全を期すために、海気象情報の把握、船舶入出港の調整等について連絡調整会議を毎週実施しています。

避難訓練の実施



職員と協力業者作業員（船員）は同じ宿舎で寝泊まりしています。年に2回、両者の合同で避難訓練を実施し、緊急時の対応に万全を期しています。

Jビレッジ駅伝大会へ参加



平成28年6月1日、1F安推協主催の駅伝大会に参加しました。参加35チーム中、13位の結果でしたが、メンバーの一体感をより高めることができました。

経済産業省感謝状の授賞



1F廃炉復興への貢献が認められ、平成28年4月10日に、港湾内海底土被覆工事の作業チームに対して、経済産業省からより感謝状をいただきました。

協議会訪問



五洋建設さんにお邪魔した時のスナップ写真です。山内営業所長、佐々木総括所長から現場作業への取り組みについて写真を見ながらお伺いしました。発電所港湾内における海底土の被覆やメガフロートの保守、5/6号機外側の海岸の保全等、海側の重要施設の保全を通じて廃炉作業に多方面から貢献されている様子をお伺いしました。また、震災後は事務所を小名浜に設置し、小名浜港から広野火力、2F、1Fへと港湾の復旧作業を進めてこられたことを伺いました。現在も事務所は小名浜を拠点としており、社員と協力会社の皆様が一体となって日々安全に取り組まれている状況をお聞きすることができました。

～次回予告～

次回(11回目の企業訪問)は、梅田事業所長がおられる倉伸さんを訪問する予定です。宜しくお願いしま～す。

編集後記

今回は、五洋建設さんを訪問しました。発刊に当たり山内営業所長他関係者の方には大変お世話になりました。五洋建設さんでは、震災後、小名浜港から広野火力、2F、1Fと順次港湾の復旧作業を広範囲で対応されてきました。だからこそ今があると思っています。ありがとうございます。企業協議会では少しでも皆様のお役に立てるように頑張りたいと思いますので、宜しくお願いします。
発行責任者:事務局長 坂本 浩美